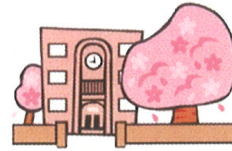




新田中だより

倉敷市立新田中学校 学校だより



令和6年
4月12日
第1号

令和6年度がスタートしました

8日（月）の始業式では、「自分や友達の長所に目を向けよう」という話をしました。新しいクラスが発表され、新しい人間関係での学校生活がスタートしています。お互いの長所を認め合い、短所は友達どうし、クラスメイトでカバーしあう。そして、お互いの良さを高め合うことができたなら、1人ではできないこともみんな達成することができます。そんな学校にしていきたい。それが私の願いです。

12日（水）の入学式では、「つけてほしい2つの力」として、「吸収する力」「判断する力」の話をしました。何事にも素直な心で頑張れる人はどんどん成長します。なんにでも積極的にチャレンジして、いろいろなことを吸収しましょう。ただし、吸収することは大切ですが、それが良いことか悪いことか判断できることはもっと大切です。きちんと判断できる人は、良い行動の人を見れば、それを受け入れ、自分にも取り入れることができます。そして、良くない行動の人を見れば、それを反面教師として「自分ならこうする」と思い、自分は良い行動、成長する行動をすることができます。みなさんの力を結集し、新田中学校を皆さんが気持ちよく成長していける学校にしていきたいでしょう。

困っている人はいませんか

日々生活していると、生徒の皆さんも保護者の方もいろいろ悩んだり、困ったりすることがあると思います。そんなときは、遠慮なく学校の先生に相談していただけたらと思います。また、学校には先生の他に「スクールカウンセラー」「スクールソーシャルワーカー」などの相談の専門家もいます。スクールカウンセラーは心理の専門家、スクールソーシャルワーカーは福祉の専門家です。相談は生徒の皆さんはもちろん、保護者の方もできます。困ったときは、まずは気軽に身近な先生へ「相談したい」とお伝えください。

令和6年度新田中学校担当

スクールカウンセラー	スクールソーシャルワーカー
阿部 悦子 先生	河中 綾 先生

※スクールカウンセラー阿部先生は、毎週木曜日相談できます。

※スクールソーシャルワーカー河中先生は、随時予約して相談できます。

※担任の先生を通してご依頼ください。